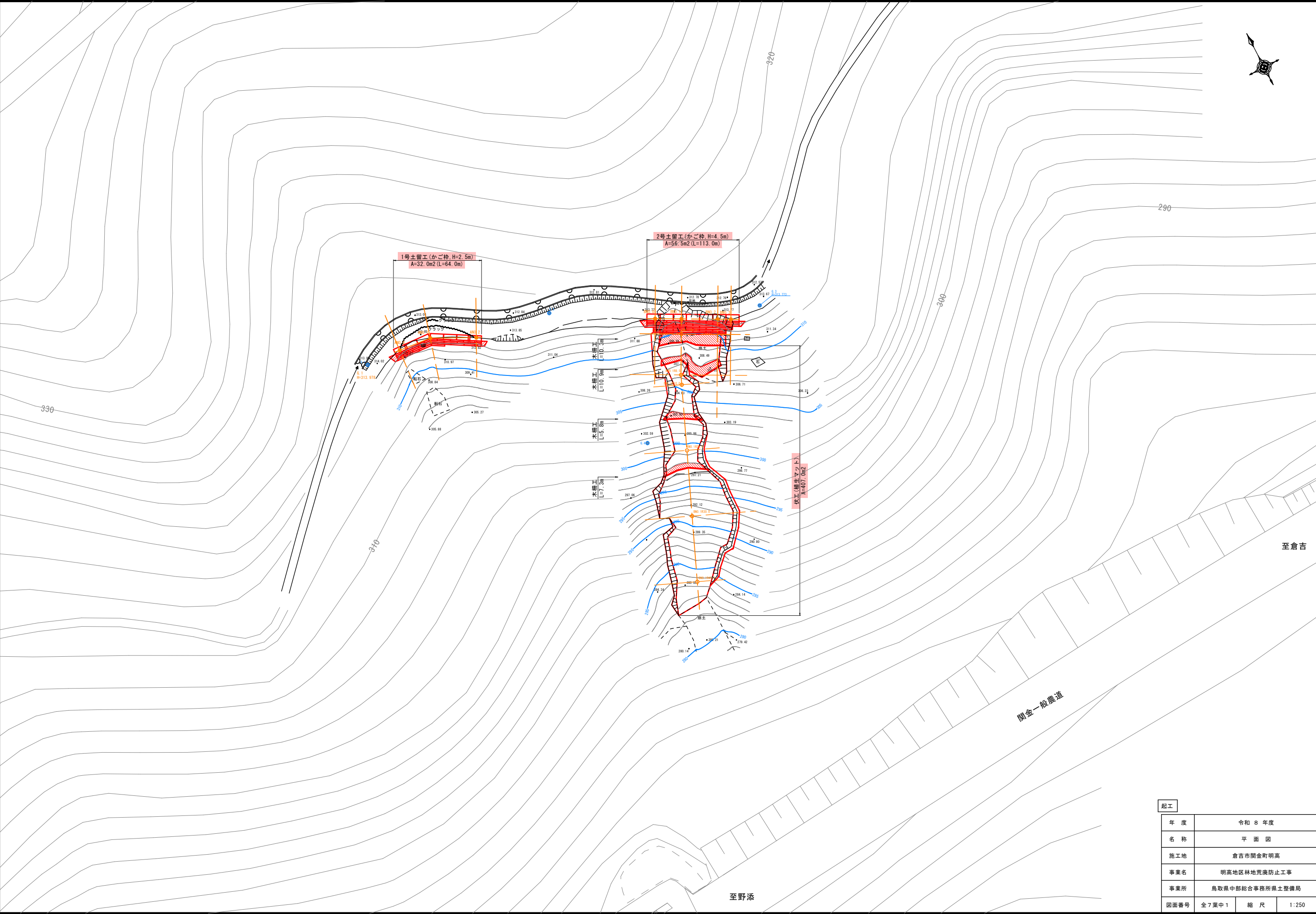
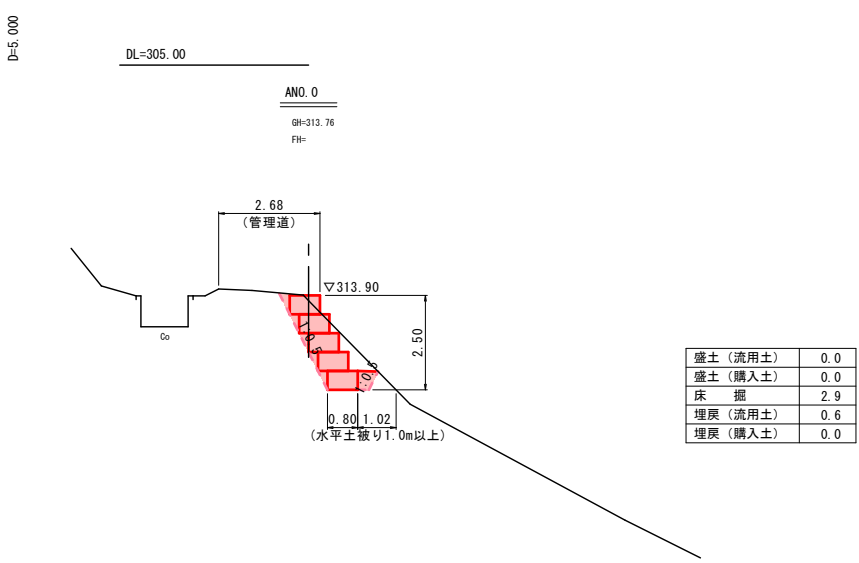
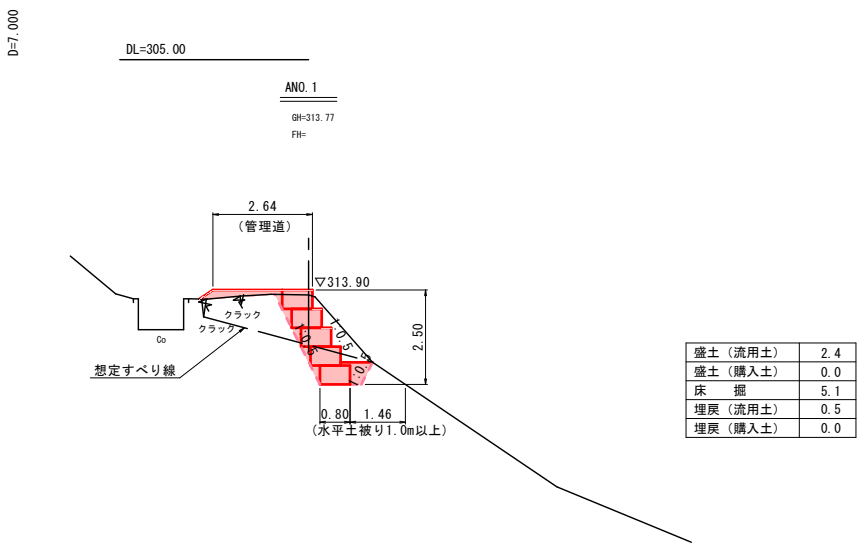
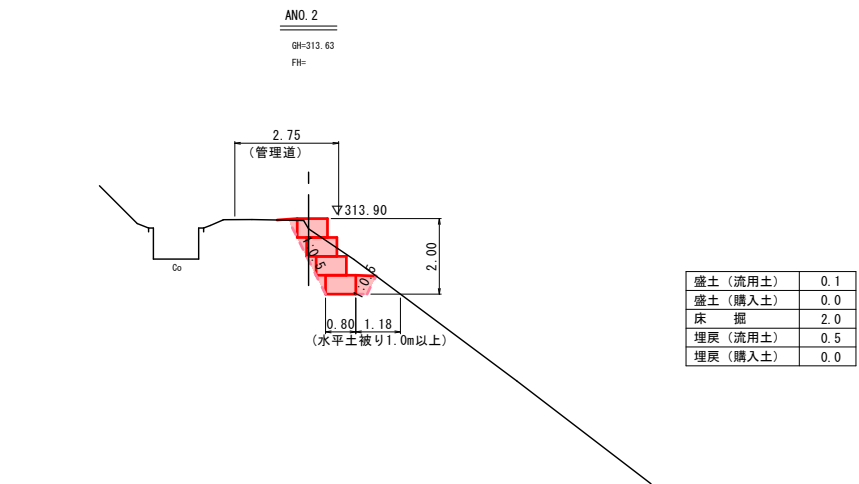




起工			
年 度	令 和 8 年 度		
名 称	平 面 図		
施工地	倉吉市関金町明高		
事業名	明高地区林地荒廃防止工事		
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局		
図面番号	全 7 葉 中 1	縮 尺	1 : 250



起工			
年 度	令和 8 年度		
名 称	山腹縦断面図 (1号土留工)		
施工地	倉吉市関金町明高		
事業名	明高地区林地荒廃防止工事		
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局		
図面番号	全7葉中2	縮 尺	1:100

D=5,500

D=4,000

D=2,000

BNO. 1
GH=311.43
FH=

BNO. 3
GH=313.74
FH=

BNO. 2
GH=312.03
FH=

BNO. 0
GH=313.68
FH=

盛土（流用土）	0.0	
盛土（購入土）	0.0	
床掘	4.9	(3.4)
前面埋戻（流用土）	0.6	(0.2)
背面埋戻（購入土）	0.4	(0.4)

盛土（流用土）	0.0	
盛土（購入土）	0.0	
床掘	2.6	
前面埋戻（流用土）	0.3	
背面埋戻（購入土）	0.6	

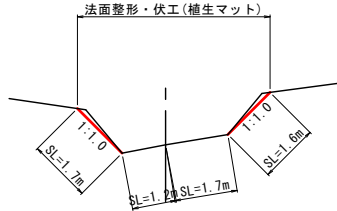
盛土（流用土）	0.0	
盛土（購入土）	3.7	
床掘	1.9	
前面埋戻（流用土）	0.2	
背面埋戻（購入土）	0.3	

盛土（流用土）	0.0	
盛土（購入土）	0.0	(1.1)
床掘	8.0	(3.0)
前面埋戻（流用土）	1.5	(0.4)
背面埋戻（購入土）	0.5	(0.5)

起工			
年度	令和 8 年度		
名称	山腹縦断面図（2号土留工）		
施工地	倉吉市関金町明高		
事業名	明高地区林地荒廃防止工事		
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局		
図面番号	全7葉中3	縮尺	1:100

D=10.000

BN0.1R10.0
GH= 305.43
FH=

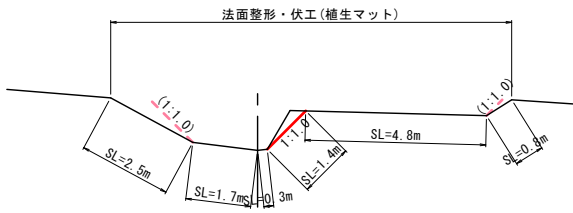


左掘削(土砂)	0.2
右掘削(土砂)	0.1
法面整形	6.2
伏工(植生マット)	6.2

D=1.500

DL=300.00

BN0.1R8.5
GH= 306.27
FH=

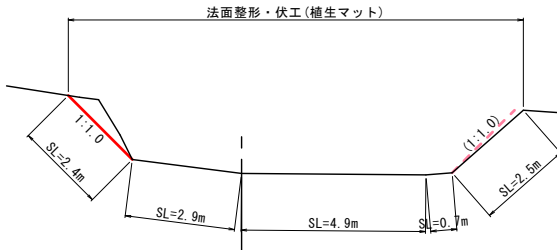


左掘削(土砂)	0.0
右掘削(土砂)	0.3
法面整形	11.5
伏工(植生マット)	11.5

D=6.200

DL=300.00

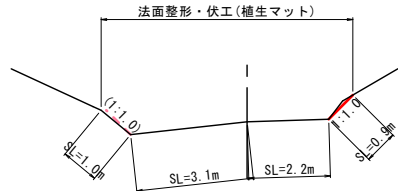
BN0.1R2.3
GH= 0.00
FH=



左掘削(土砂)	0.7
右掘削(土砂)	0.0
法面整形	13.4
伏工(植生マット)	13.4

DL=305.00

BN0.1R40.0
GH= 283.60
FH=

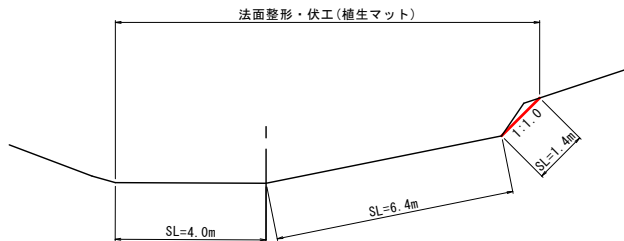


左掘削(土砂)	0.0
右掘削(土砂)	0.1
法面整形	7.2
伏工(植生マット)	7.2

D=10.000

DL=280.00

BN0.1R30.0
GH= 290.98
FH=

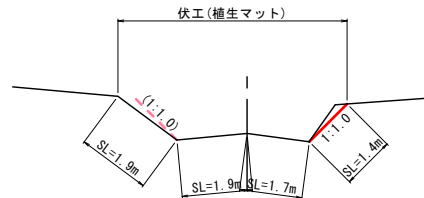


左掘削(土砂)	0.0
右掘削(土砂)	0.2
法面整形	11.8
伏工(植生マット)	11.8

D=10.000

DL=285.00

BN0.1R20.0
GH= 299.45
FH=



左掘削(土砂)	0.0
右掘削(土砂)	0.2
法面整形	6.9
伏工(植生マット)	6.9

DL=295.00

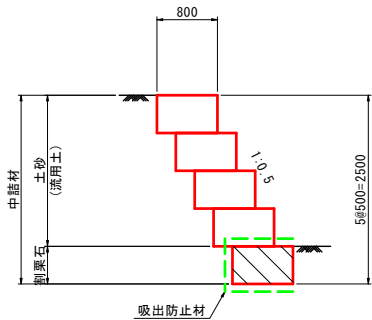
※本図面はペーパーケーションにより作成

起工	
年 度	令和 8 年度
名 称	山腹横断面図
施工地	倉吉市関金町明高
事業名	明高地区林地荒廃防止工事
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局
図面番号	全 7 葉中 4
縮 尺	1:100

土留工断面図

S=1:50

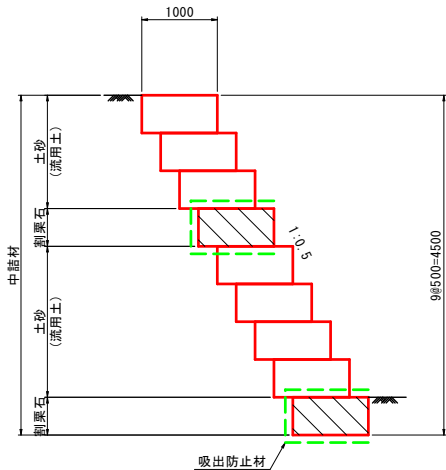
1号土留工



1号土留工（かご枠）設計条件	
壁高	H=2.5m
積み勾配	1:0.5
中詰材単位体積重量	$\gamma_k=18.0 \text{ KN/m}^3$
裏込土単位体積重量	$\gamma=18.0 \text{ KN/m}^3$
裏込土内部摩擦角	$\phi=25^\circ$
基礎地盤摩擦係数	$f=0.5$
許容地耐力	$q_{\text{max}}=58.302 \text{ KN/m}^2$

- 【注意事項】
- 設計条件を変更した場合は、再度設計計算が必要となる。
 - 裏込土は流用土とする。
 - 一点載荷試験等により、必要な地盤反力を確認すること。

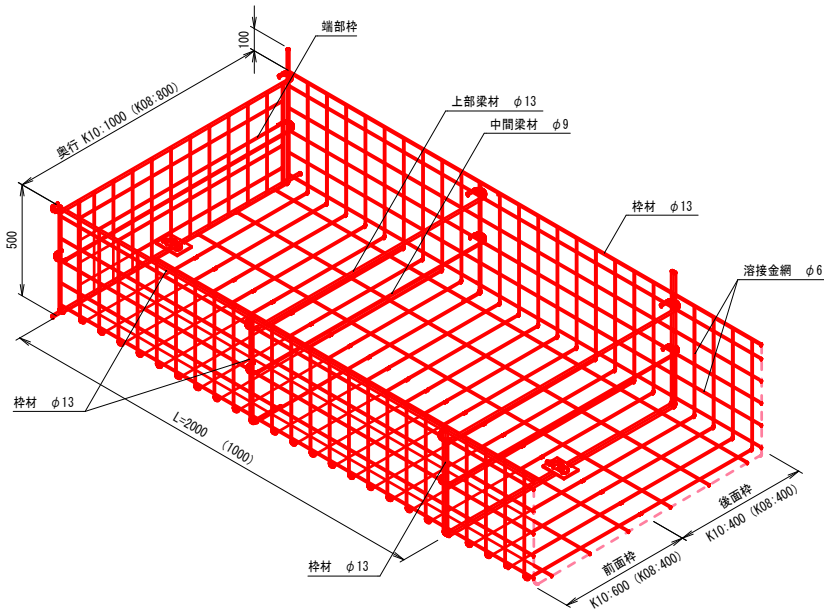
2号土留工



2号土留工（かご枠）設計条件	
壁高	H=4.5m
積み勾配	1:0.5
中詰材単位体積重量	$\gamma_k=18.0 \text{ KN/m}^3$
裏込土単位体積重量	$\gamma=19.0 \text{ KN/m}^3$
裏込土内部摩擦角	$\phi=30^\circ$
基礎地盤摩擦係数	$f=0.5$
許容地耐力	$q_{\text{max}}=99.463 \text{ KN/m}^2$

- 【注意事項】
- 設計条件を変更した場合は、再度設計計算が必要となる。
 - 裏込土は購入土（砂質土）とする。
 - 一点載荷試験等により、必要な地盤反力を確認すること。

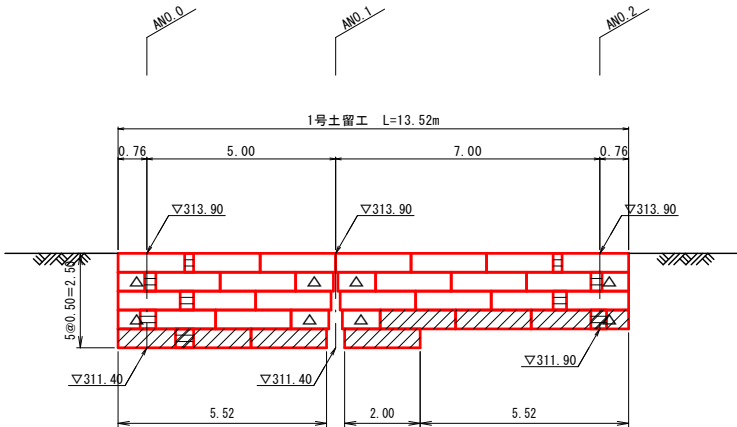
土留工標準図



土留工展開図

S=1:100

1号土留工



DL=305.00

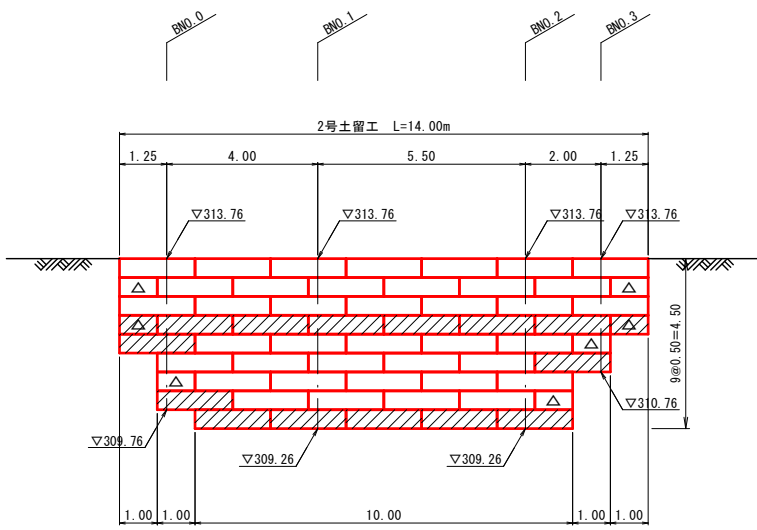
カゴ枠数量表 K08

種 類	数 量	面 積 (㎡)	端部枠
植生シート有り	2.0m	21	24.5
	1.0m	7	
植生シートなし (石詰部)	2.0m	7	7.5
	1.0m	1	
合 計	2.0m	28	32.0
	1.0m	8	

凡例

- △ 1.0m枠
- ≡ 重なり代
- 石詰め

2号土留工



DL=305.00

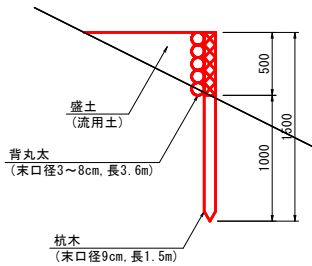
カゴ枠数量表 K10

種 類	数 量	面 積 (㎡)	端部枠
植生シート有り	2.0m	39	41.5
	1.0m	5	
植生シートなし (石詰部)	2.0m	14	15.0
	1.0m	2	
合 計	2.0m	53	56.5
	1.0m	7	

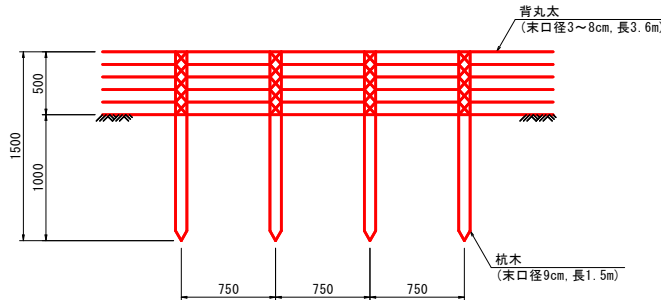
木 柵 工

S=1:30

(断面図)



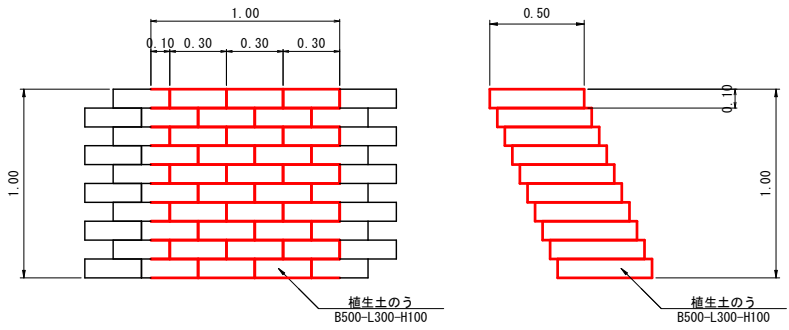
(正面図)



起工

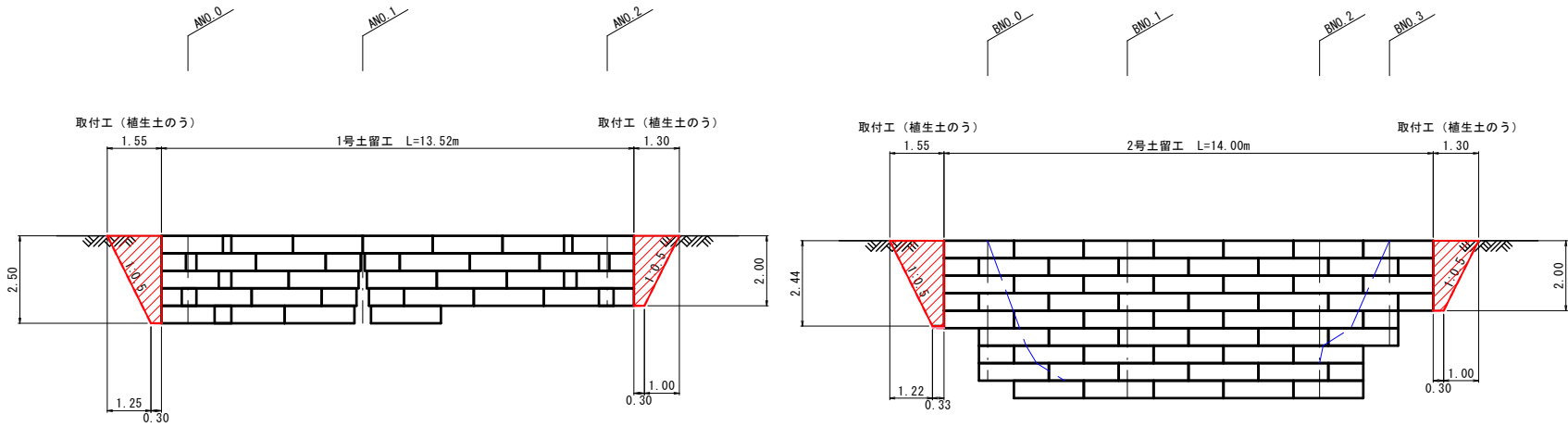
年 度	令和 8 年度
名 称	構 造 図
施工地	倉吉市関金町明高
事業名	明高地区林地荒廃防止工事
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局
図面番号	全7葉中5
縮 尺	
図 示	

取付工標準図
植生土のう S=1:20



材 料 表			1 m2 当り	
名 称	規格・寸法	算 式	単 位	数 量
植生土のう	B500-L300-H100	1.0/(0.10×0.30)	袋	33.3
中詰材	流用土		m3	0.5

取 付 工 展 開 図
植生土のう S=1:100



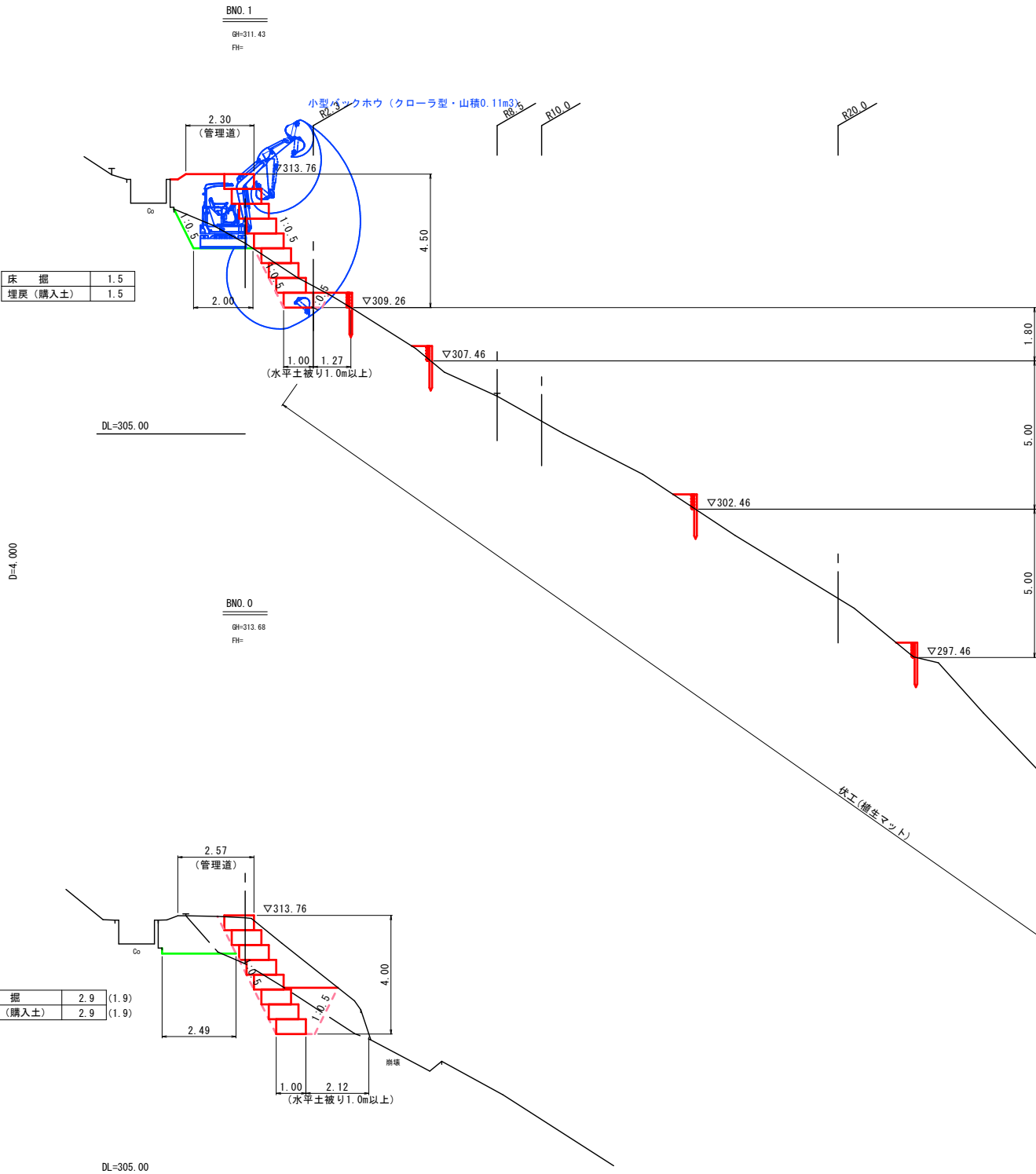
DL=305.00

DL=305.00

起工			
年 度	令和 8 年度		
名 称	構 造 図 (其の2)		
施工地	倉吉市関金町明高		
事業名	明高地区林地荒廃防止工事		
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局		
図面番号	全7葉中6	縮 尺	図示

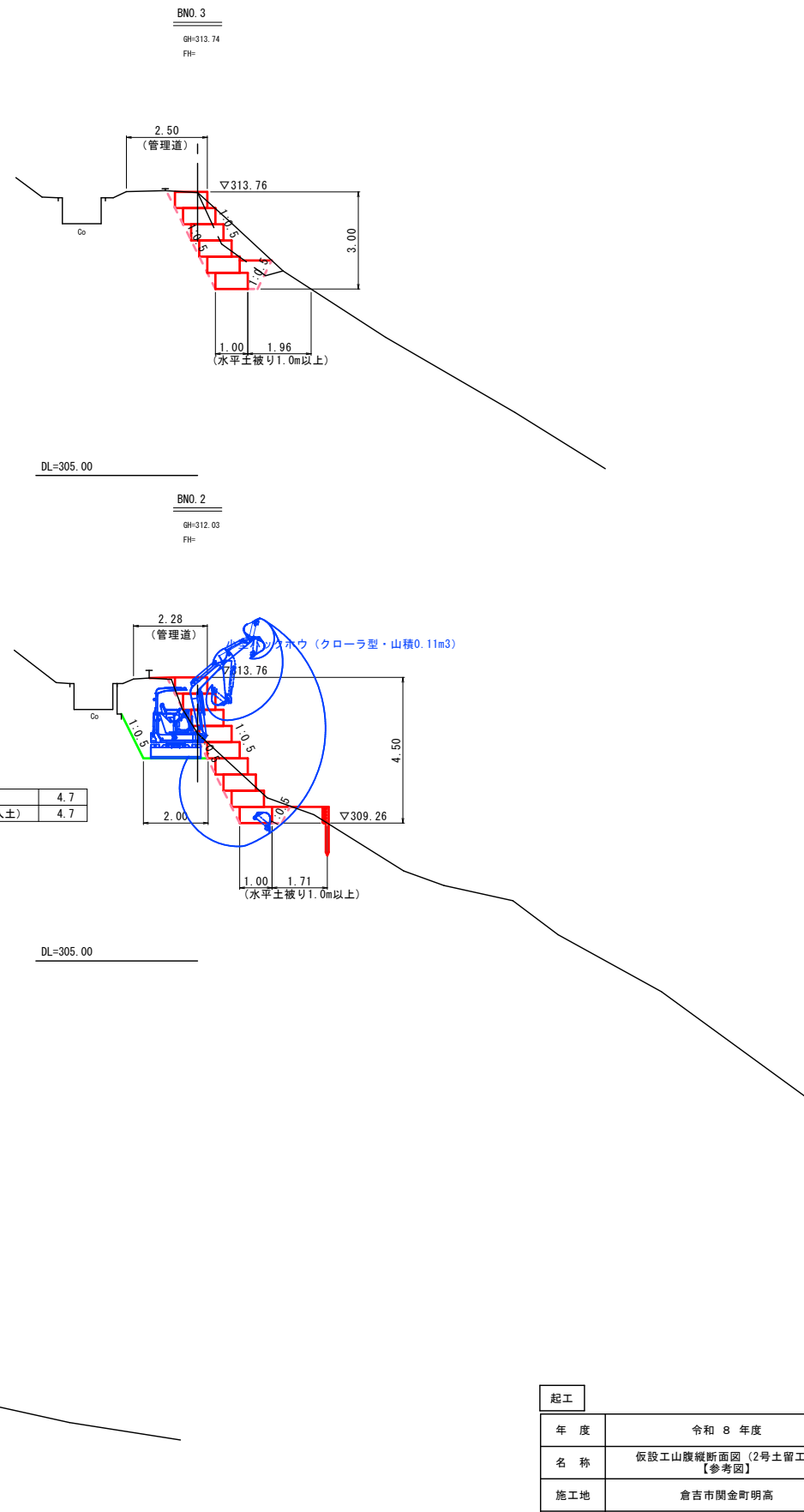
D=5,500

D=4,000



D=2,000

床 掘	4.7
埋戻 (購入土)	4.7



起工	
年 度	令和 8 年度
名 称	仮設工山腹縦断面図 (2号土留工) 【参考図】
施工地	倉吉市関金町明高
事業名	明高地区林地荒廃防止工事
事業所	鳥取県中部総合事務所県土整備局
図面番号	全 7 葉中 7
縮 尺	1:100